発信人 日本国特許庁(国際予備審査機関)

| 世級人代理人 | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 様 | | | | | | | | | | |
| 〒 104-0028 東京都中央区八重洲2丁目3番1号 (法第13条) 志賀国際特許事務所 発送日 田原人又は代理人の書類記号 PCT 国際出願番号 国際出願日 PCT 国際出願日 PCT 国際分備審査機関の見解書 (法第13条) (PCT規則66) 0分、6.73 発送日 (日.月.年) 交替期間 上記発送日から 2 国際出願日 優先日 | | | | | | | | | | |
| (日.月.年) 27.4.2004 出願人又は代理人 の書類記号 PC-8925 | | | | | | | | | | |
| 出願人又は代理人の書類記号 PC-8925 応答期間 国際出願番号 国際出願日 優先日 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 国際特許分類 (IPC) Int. Cl. 7 G11B7/24, 7/26 | | | | | | | | | | |
| 出願人(氏名又は名称) シーアイ化成株式会社 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 1. 国際調査機関の作成した見解書は、国際予備審査機関の見解書と みなされる。 | | | | | | | | | | |
| 2. この第 <u>1</u> 回目の見解書は、次の内容を含む。 ※ 第 I 欄 見解の基礎 | | | | | | | | | | |
| 第1欄 優先権 | | | | | | | | | | |
| 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成 第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如 | | | | | | | | | | |
| □ 第17個 光朔の年 ほの人知 区 第V欄 法第13条(PCT規則66.2(a)(ii))に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につい ての見解、それを裏付けるための文献及び説明 | | | | | | | | | | |
| 第VI欄 ある種の引用文献 | | | | | | | | | | |
| 第VI欄 国際出願の不備 | | | | | | | | | | |
| 第四欄 国際出願に対する意見 | | | | | | | | | | |
| 3. 出願人は、この見解書に応答することが求められる。 いつ? | | | | | | | | | | |
| 66. 2(e))に規定するとおり、その期間の経過前に国際予備審査機関に期間延長を請求することができる。 ただし、期間延長が認められるのは合理的な理由があり、かつスケジュールに余裕がある場合に限られる | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| ことに注意されたい。 どのように? 法第13条 (PCT規則66.3) の規定に従い、答弁書及び必要な場合には、補正書を提出する。補正書の 様式及び言語については、法施行規則第62条(PCT規則66.8及び66.9)を参照すること。 | | | | | | | | | | |

名称及びあて先
日本国特許庁 (IPEA/JP)
郵便番号100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号特許庁審査官 (権限のある職員)
橋 均憲
電話番号 03-3581-1101 内線 3550

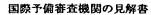
である。

の非公式の連絡については、PCT規則66.6を参照すること。

10.11.2004

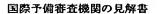
応答がないときは、国際予備審査報告は、この見解書に基づき作成される。 特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第2章)作成の最終期限は、

PCT規則69.2の規定により



国際出願番号 PCT/JP03/08772

| | | | | <u> </u> | |
|------|---|-------------------|----------|---------------|---|
| 第『相 | 見解の基礎 | | | | |
| 1. 3 | の見解書は、下記に示す場合を除くほ | か、国際に | 出願の言語を | 基礎として作品 | 戍された。 |
| | □ この見解書は、 | の言語で | 查 | した。 | |
| | の見解審は下記の出願審類に基づいて 提出された差替え用紙は、この見解書 | | | | 1条)の規定に基づく命令に応答するため |
| Σ | 出願時の国際出願書類 | | | | |
| | 第 ペー | ージ、 ージ、 ージ、 | 出願時に提出 | 出されたもの | _付けで国際予備審査機関が受理したもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの |
| .[|] 請求の範囲 第 項、 | | | 出されたもの | |
| | 第 | | PCT19 | トの規定に基づ | づき補正されたもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの |
| | 第 ペー | ージ/図、 | 出願時に提出 | 出されたもの | 付けで国際予備審査機関が受理したもの |
| | 第ペー | ージ/図、 | | | 付けで国際予備審査機関が受理したもの |
| |] 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照する | ること。 | | | |
| 3. |] 補正により、下記の書類が削除された | ≿, | | | |
| | 明細書 第 | | | ページ | |
| | □ 請求の範囲 第 <u> </u> | | | _項 - ページ/図 | |
| | 配列表 (具体的に記載すること) | | - | _ | |
| | □ 配列表に関連するテーブル(具体 | 本的に記載 | 成すること). | | |
| 4. | ・] この見解書は、補充欄に示したよう。 その補正がされなかったものとしてf | | | | 目を越えてされたものと認められるので、 |
| | 明細書 第 | | | ページ | |
| _ | 計 請求の範囲 第 図面 第 | | | _項 - ページ/図 | |
| | 配列表(具体的に記載すること) | | <u> </u> | | * |
| | □ 配列表に関連するテーブル(具ん | 本的に記す | 成すること)。 | ···· | |
| | | | | | |
| | | | | | · |
| | | | | | |
| | | | | | |
| L | | | | | |



国際出願番号 PCT/JP03/08772

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第13条 (PCT規則66.2(a)(ii)) に定める見解、 それを裏付る文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)

 請求の範囲
 1-7,9,11
 有

 請求の範囲
 8,10
 無

進歩性(IS)・

 請求の範囲
 3,4,9,11
 有

 請求の範囲
 1,2,5-8,10
 無

産業上の利用可能性 (IA)

請求の範囲 <u>1-11</u> 有 請求の範囲 無

2. 文献及び説明

・請求の範囲8及び10

文献1: JP 2002-11739 A (三菱化学株式会社)

2002.01.15 全文、全図 (ファミリーなし)

文献2: JP 2002-11741 A (三菱化学株式会社) /

2002.01.15 全文、全図 (ファミリーなし)

文献1及び2には、放射線硬化塗料をシート状に硬化させた透明樹脂基板及びその製造方法が記載されており、本願の請求の範囲8及び10に新規性、進歩性はない。

・請求の範囲1, 2, 5-8, 10

文献3: JP 2002-74749 A (ソニー株式会社)

2002.03.15 全文、全図

& EP 1187118 A2 & US 2002/75795/A1

文献4: JP 2001-43566 A (ティーディーケイ株式会社)

2001.02.16 全文、全図 (ファミリーなし)

文献 5 : JP 2002-163838/ A (ティーディーケイ株式会社)

2002.06.07 全文、全図 (ファミリーなし)

文献 6: JP 2002-92957/A (三井化学株式会社)

2002.03.29 全文、全図 (ファミリーなし)

文献7: JP 2002-133731 /A (ソニー株式会社)

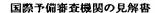
2002.05.10 全文、全図 (ファミリーなし)

文献8: JP 3-147834 A (富士写真フイルム株式会社)

1991.06.24 全文、全図 (ファミリーなし)

文献3-8には、光学記録層上に接着剤を介してシート状の光透過性保護層を貼り合わせる技術が記載されている。

シート状の光透過性保護膜として文献1又は2に記載された透明樹脂基板を用いることは当業者にとって自明のことである。



国際出願番号 PCT/JP03/08772

補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V 欄の続き

・請求の範囲3,4,9,11

文献1-8は当該技術分野における一般的技術水準を示す文献であるが、光透過性 保護シートの接着剤層側にプライマー層を設ける技術に関しては記載されていない。 提出書類の様式及び作成要領について

答弁書及び手続補正書は、特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律施行規則第62条(様式第23)及び同 規則第31条(様式15)に従って作成して下さい。

12 「国籍」は、出願人又は代表者がその国民である国の国名を記載する。 13 「住所」は、出願人又は代表者がその国住者である国の国名を記載する。 14 国名を記載する場合においては、特許庁長官が指定する国の名称を日本路及び英語により

14 国名を記載する場合においては、特許庁長官が指定する国の名称を日本路及び英語により表示する。
15 「代理人」の欄には、その氏名の記載に合わせて、その氏名の前に「弁護士」、「弁理士」、「弁理士」、「対は「治定代理人」のうち該当するものを記載する。
16 代理人によるときは本人の印は不要とし、代理人によらないときは「代理人」の側を設けるには及ばない。

るには及ばない。 17 各用紙においては、原則として抹消、訂正、重ね書き及び行間挿入を行ってはならない。 18 客弁書の用紙は、容易に分離し、又はとじ直すことができるように例えばクリップ等を用 「あて名」は出順人、代表者、代理人又は復代理人各人ごとに1つのあて名のみを記載す 19

19 「あて名」は出顧人、代表者、代理人又は復代理人各人ごとに1つのあて名のみを記載する。「復代理人」の機には、その氏名の記載に合わせて、その氏名の前に「弁護士」又は「弁理士」のうち該当するものを記載する。
1 復代理人によるとは代理人の印は不要とし、復代理人によらないときは「復代理人」の機を設けるには及ばない。
22 日付は、西暦紀元及びグレゴリー暦により、日についての数字、月についての数字及び年についての数字をこの順序に従って、日及び月について2桁のアラビア数字で表示し、年について4桁のアラビア数字で表示し、かつ、日及び月の数字の後にピリオドを付す(例えば203年6月28日は「28、06、203」)。他の紀元又は暦を用いる場合には、西暦紀元及びグレゴリー暦による日付を併記する。

| | | 答 | 弁 | | |
|---|-----------|---|---|---|--|
| | 特許庁審査官 | | | 殿 | |
| ı | 国際出願の表示 | | | | |
| 2 | 出願人 (代表者) | | | | |
| | 氏名 (名称) | | | | |
| | あて名 | | | | |
| | 国群 | | | | |
| _ | 住所 | | | | |
| 3 | 代理人 | | | | |
| | 氏名 あて名 | | | | |
| 4 | 通知の日付 | | | | |
| 5 | 答弁の内容 | | | | |
| 6 | 添付書類の目録 | | | | |

2 陳述書 1 は 原財として次の文例により作成する。「国際出郷の表示」の項目は、個子「蘇述書」は、原則として次の文例により作成する。「国際出郷の表示」の項目は、個子15に従って記載する。(文例) 線送客 特許庁長官 政 本書に添付したフレキシブルディスクに記録した塩基配列又はアミノ酸配列は、明和書に 記載した塩基配列又はアミノ酸配列を忠実にコード化したものであって、内容を変更したも のでないことを解述します。 平成 年 月 日 年 月 日 国際出版の表示

17

18

。 注 22 デする。 2 「代理人」の側には、その氏名の記象に合わせて、その氏名の前に「弁護士」、「弁理士」 又は「芒定代理人」のうち該当するものを記象する。) 代理人によるときは本人の印は不要とし、代理人によらないときは「代理人」の欄を設ける には及ばない。

ドは及びない。 1 名用紙においては、原則として採用、訂正、重ね書き及び行間挿入を行ってはならない。 5 手段補正書の用紙は、容易に分離し、又はとじ直すことができるように例えばクリップ等を 用いてとじる。 6 「あて名」は出顧人、代表者、代理人又は復代理人各人ごとに1つのあて名のみを記憶する

7 「仮代理人」の欄には、その氏名の配象に合わせて、その氏名の前に「弁理士」又は「弁理士」のうち該当するものを記載する。
8 復代理人によるときは代理人の印は不要とし、復代理人によらないときは「復代理人」の欄を設けるには及ばない。
9 日付は、両門記入及びグレゴリー層により、目についての数字、月についての数字及び年についての数字との動序に従って、日及び月について2桁のアラビア数字で表示し、年について4桁のアラビア数字で表示し、かつ、日及び月の数字の後にピリオドを付す(例えば2003年6月の3日の数字の後にピリオドを付す(例えば2003年6月2日は「28日は「28日は「2003」)。他の紀元又は暦を用いる場合には、西暦紀元及びグレゴリー暦による日付を併記する。

様式第15 (第31条関係) 紋 * Æ 特许存存在 (给许宁塞春食 | 国際出願の表示 出願人(代表者) 氏名(名称) あて名 国籍 住所 3 代理人 あて名 補正命令の日付 補正の対象 補正の内容 新付書類の日録